

2 「～すぎて…できない」を言う — too ～ to

このページのゴール too ～ to で、「～すぎて…できない」を英語で言える

① very と too のちがい

表現	意味	「できない」の意味は？
<u>very</u> + 形容詞 This box is very heavy. この箱はとても重い。	とても重い	ふくまない（運べるかもしれない）
<u>too</u> + 形容詞 + <u>to ～</u> This box is too heavy to carry. この箱は重すぎて運べない。	重すぎて運べない	ふくむ（not が無いのに「できない」）

合言葉 「not が無くても『できない』と訳す」

② 形と、「だれが」の入れ方

形 too + 形容詞・副詞 + (for 人) + to + 動詞の原形 「～すぎて…できない」

to ～ の動作をする人を言いたいときは、to の前に for 人（「～が」）を入れます。主語と同じ人のときや、だれのことが文脈で分かるときは、入れなくてかまいません。

This tea is too hot to drink.
（このお茶は熱すぎて飲めない。）
飲めない人は文脈で決まる（ここでは話している人）。

He ran too fast for me to follow.
（彼は速く走りすぎて、私にはついていけなかった。）

This book is too difficult for my little brother to read.
（この本は、弟には難しすぎて読めない。）

③ まちがえやすい形を直す

- × This box is too heavy for me to carry it.
- This box is too heavy for me to carry. （この箱は私には重すぎて運べない。）

carry される物は主語の box です。it でくり返さないで、入れません。

1 全体像	2 too ～ to	3 enough to	4 書きかえ	5 It is ・ 疑問詞	6 人に言う	7 人にさせる	8 長文
-------	------------	-------------	--------	---------------	--------	---------	------

3 「…できるほど十分～」を言う — enough to

このページのゴール enough to で、「…できるほど十分～だ」を英語で言える

① 形と意味

形 形容詞・副詞 + **enough** + (**for** 人) + **to** + 動詞の原形 「…できるほど十分～」

訳し方は「…できるほど十分～」または「十分～なので…できる」です。「できる」の意味をふくむところが、too ～ to (「できない」) と反対です。

She is old **enough to drive** a car.

(彼女は車を運転できる年れいだ。)

My brother is tall **enough to touch** the ceiling.

(兄は天井にさわられるほど背が高い。)

He ran fast **enough to catch** the bus.

(彼はバスに間に合うほど速く走った。)

Mika is kind **enough to carry** my bag.

(ミカは私のかばんを運んでくれるほど親切だ。)

Emma speaks Japanese well **enough to talk** with my grandmother.

(エマは私の祖母と話せるほど上手に日本語を話す。)

② 「十分」の意味に気をつける

This room is big **enough for ten people to sleep** in.

(この部屋は10人が寝られるほど広い。)

This bag is small **enough to put** in my pocket.

(このかばんは、ポケットに入れられるほど小さい。)

small enough は「十分小さい」。「十分大きい」とは訳しません。

③ 語順に気をつける

テストによく出る形 enough to の enough は、形容詞・副詞の後ろに置く

× She is enough old to drive. → ○ She is old **enough to drive**. (彼女は運転できる年れいだ。)

合言葉 「enough は形容詞の後ろ」

4 so の文と書きかえる — too ～ to ・ enough to ⇄ so

このページのゴール too ～ to ・ enough to の文と、so を使った2つのまとまりの文を、行き来して書きかえられる

① 書きかえの手順

- 1 too ～ to の文は、very ～, so + 主語 + can't ... の2つのまとまりに言いかえる。enough to の文は、～, so + 主語 + can ... にする
- 2 so の後ろの主語は to ～ の動作をする人 (for 人 があればその人) にし、時をそろえる (今の文は can't ・ can、過去の文は couldn't ・ could)
- 3 so の文では、運ぶ ・ 飲むなどの目的語 (it など) を足す。too ～ to ・ enough to の文では入れない

② 向きを両方、使ってみる

向き	書きかえの例
too ～ to ↓ so の文 (for 人 あり)	He ran too fast <u>for me</u> to follow. 彼は速く走りすぎて、私にはついていけなかった。 He ran very fast, so I couldn't follow him. 彼はとても速く走ったので、私は彼についていけなかった。
so の文 ↓ too ～ to (for 人 あり)	The river is very wide, so we can't cross it. その川はとても広いので、私たちは渡れない。 The river is too wide <u>for us</u> to cross. その川は広すぎて、私たちには渡れない。
enough to ↓ so の文 (for 人 あり)	This room is warm enough <u>for us</u> to study in. この部屋は私たちが勉強できるほど暖かい。 This room is warm, so we can study in it. この部屋は暖かいので、私たちはそこで勉強できる。
so の文 ↓ enough to (for 人 なし)	My grandfather is healthy, so he can climb the mountain. 祖父は健康なので、その山に登れる。 My grandfather is healthy enough to climb the mountain. 祖父はその山に登れるほど健康だ。

※ for 人 が無い too ～ to の文は、だれができないのかを文脈で決めます (This tea is too hot to drink. は、話している人が飲めない)。時 ・ 主語によって形がかわるので、いつも同じ形になるとは限りません。

5 「…することは～だ」「何を～すればよいか」を言う — It is ～ for 人 to と 疑問詞 + to

このページのゴール 中2で習った It is ～ to … と、疑問詞 + to を、「だれが」まで足して使える

① It is ～ (for 人) to …

形 It is + 形容詞 + (for 人) + to + 動詞の原形 … 「…することは～だ」

It は to ～ 以下を指します。**for 人** は「～が」と訳すと分かりやすいです（「～にとって」でもかまいません）。

- It is hard **for me** **to get up** early.
（私が早く起きるのは難しい。）
- It is important **for us** **to keep** our promises.
（約束を守るのは私たちにとって大切だ。）
- It is difficult **to learn** a new language.
（新しい言語を学ぶことは難しい。）
だれにとってもあてはまる一般的なことは、for 人 を入れません。

② 疑問詞 + to ～

形	意味	例文
how to ～	～のしかた	I want to learn how to swim . 私は泳ぎ方を習いたい。
what to ～	何を～すればよいか	I can't decide what to wear tomorrow. 明日何を着ればよいか決められない。
where to ～	どこで～すればよいか	Do you know where to catch the bus? どこでそのバスに乗ればよいか知っていますか。
when to ～	いつ～すればよいか	I'm not sure when to call him. いつ彼に電話すればよいか分からない。
which ～ to …	どの～を…すればよいか	I don't know which bus to take . どのバスに乗ればよいか分からない。

- × I don't know what say. → ○ I don't know **what to say**.
（何と言えばよいか分からない。）
疑問詞の後ろには to + 動詞の原形を置きます。

6 「人に～するように言う」と「人に～だと伝える」を言う 一人 + to と tell 人 that

このページのゴール want / tell / ask + 人 + to ～ と、tell + 人 + that ～ を使い分けられる

① 人に～してほしい・言う・頼む

自分が I want **to cook** dinner. (私が夕食を作りたい。)
相手に I want **you to cook** dinner. (あなたに夕食を作してほしい。)

want の後ろに人を入れると、to ～ をする人が「私」から「相手」にかわります。

形 want / tell / ask + 人 + **to + 動詞の原形**

動詞	意味	例文
want	人に～してほしい	I want you to come to my party. あなたに私のパーティーに来てほしい。
tell	人に～するように言う	My mother told me to clean my room. 母は私に部屋をそうじするように言った。
ask	人に～するように頼む	Emma asked her mother to buy some milk. エマは母に、牛乳を買ってくれるように頼んだ。

× I want you wait here. → ○ I want **you to wait** here.
(あなたにここで待ってほしい。)

② tell には2つの形がある

形	意味と例文
tell + 人 + to ～	人に～するように言う Mr. Brown told us to be careful. ブラウン先生は私たちに気をつけるように言った。
tell + 人 + (that) ～	人に～だと伝える Ken told me (that) he liked soccer. ケンは私に、サッカーが好きだと言った。

that は省いてもかまいません。that の後ろは「主語＋動詞」の文の形、to の後ろは動詞の原形です。

合言葉 「tell 人 to は『しなさいと言う』、tell 人 that は『～だと伝える』」

7 「人に～させる」「人が～するのを手伝う」を言う — let / make / help + 人 + 原形

このページのゴール let / make / help の後ろには to を付けず、原形を置けると言える

① let ・ make ・ help + 人 + 原形

形 let / make / help + 人 + 動詞の原形 (to は要らない。help は to ～ も使う)

動詞	意味	例文
let	～させてあげる ・ ～するのを許す	Let me introduce myself. 自己紹介させてください。
make	～させる (本人の気持ちに関係なく)	My mother made me clean my room. 母は私に部屋をそうじさせた。
help	～するのを手伝う (to ～ も使う)	I helped my father wash the car. 私は父が車を洗うのを手伝った。

make と let のちがい make は「(相手の気持ちに関係なく) そうさせる」、let は「～したいのを許す」です。物事を手伝うときは help 人 with ～ も使います : I helped Ken with his homework. (私はケンの宿題を手伝った。)

合言葉 「let ・ make ・ help の後ろは、人 + 原形 (to は要らない)」

② まちがえやすいポイント

× Let me to introduce myself. × My mother made me to clean my room.
× He helped me carrying the box.
let ・ make の後ろに to は付けません。help の後ろも -ing にはしません (原形か to ～)。

③ 英文を作る鉄則

- 1 日本語の型を見つける (～すぎて…できない／…できるほど十分～／人に～してほしい ・ 言う／人に～だと伝える／人に～させる ・ 手伝う)
- 2 英語の型を選ぶ (too ～ to／enough to／want ・ tell ・ ask + 人 + to／tell + 人 + that／let ・ make ・ help + 人 + 原形)
- 3 to が要るか確かめる。for 人 や、目的語のくり返し (to carry it) にも気をつける

8

長文で確かめる ― 不定詞の応用が1つの話の中に

このページのゴール

文章の中で、不定詞の応用がどう使われているかが分かる

文化祭のレストランの話です。①～⑨の形が、それぞれ何をしているかを考えながら読み、下の表で確かめましょう。

Our class opened a restaurant at the school festival last month. Our teacher, Ms. Sato, ①told us **to make** the menu by ourselves. At first, we didn't know ②what to put on it. Emma ③told us that she could bake good cookies, so we chose them. The big table was ④too heavy for two students to carry. Mr. Brown, our science teacher, ⑤helped us carry it. The classroom was big ⑥enough for twenty people to sit in. Ms. Sato ⑦let us decorate the room with paper flowers. ⑧It was fun for us to work together. Many people came, and Emma ⑨wanted us to open the restaurant again next year.

訳 私たちのクラスは、先月、文化祭でレストランを開きました。担任のサトウ先生は、私たちに自分たちでメニューを作るように言いました。はじめ、私たちはそこに何をのせればよいか分かりませんでした。エマが、おいしいクッキーを焼けると私たちに言ったので、それを選びました。大きなテーブルは、生徒2人では運べないほど重かったです。理科のブラウン先生が、私たちがそれを運ぶのを手伝ってくれました。教室は、20人がすわれるほど広かったです。サトウ先生は、私たちが紙の花で部屋をかざるのを許してくれました。いっしょに作業するのは私たちには楽しかったです。たくさんの人が来て、エマは私たちに、来年もレストランを開いてほしいと思いました。

形	意味	to ～ ・ 原形の動作をする人
① told 人 to	～するように言った	us（私たち）が、メニューを作る
② what to	何を～すればよいか	we（私たち）が、何かをのせる
③ told 人 that	～だと伝えた（to ではない）	—（that の後ろは文の形）
④ too ～ to	～すぎて…できない	for two students（生徒2人）が、運ぶ
⑤ helped 人 原形	～するのを手伝った	us（私たち）が、運ぶ
⑥ enough to	…できるほど十分～	for twenty people（20人）が、すわる
⑦ let 人 原形	～するのを許した	us（私たち）が、かざる
⑧ It is ～ for 人 to	…することは～だ	for us（私たち）が、作業する
⑨ wanted 人 to	～してほしいと思った	us（私たち）が、開く

確認問題 ① 形と意味

答えと解説は13・14ページ（7枚目の紙の表と裏）にあります。【 】は、わからないときに読み直すページです。

1 日本語に合う英文を選び、記号で答えなさい。【2・3ページ】

- (1) このかばんは値段が高すぎて、私には買えない。

ア This bag is very expensive. イ This bag is too expensive for me to buy.

答え _____

- (2) この靴は小さすぎて、私には履けない。

ア These shoes are too small for me to wear.

イ These shoes are small enough for me to wear.

答え _____

- (3) このみかんは、子どもでも食べられるくらい十分甘い。

ア This orange is very sweet. イ This orange is sweet enough for children to eat.

答え _____

- (4) この部屋はとても暗い。(何も見えないとは言っていない)

ア This room is very dark. イ This room is too dark to see anything.

答え _____

2 日本語に合うように、() 内の動詞を適する形にしない。to が必要なら to を付け、不要なら原形のままにしない。【6・7ページ】

- (1) 私は彼にこの手紙を読んでほしい。 I want him (read) this letter. 答え _____

- (2) 父は自分の車を私に運転させてくれた。 My father let me (drive) his car. 答え _____

- (3) 先生は生徒たちに静かにするように言った。 The teacher told the students (be) quiet. 答え _____

- (4) 私は妹がかばんを運ぶのを手伝った。 I helped my sister (carry) her bag. 答え _____

3 日本語に合うように、□に1語ずつ書きなさい。for 人 が要らない文は、□の数が少なくなっています。【2・7ページ】

- (1) この水は冷たすぎて、私たちは泳げない。

This water is □ cold for us □ swim in.

- (2) 彼は疲れすぎていて、もう歩けない。

He is □ tired □ walk anymore.

- (3) このゲームは難しすぎて、彼にはできない。

This game is □ difficult □ □
□ play.

- (4) 先生は私たちがこの教室を使うのを許してくれた。

The teacher □ us □ this classroom.

4 次の意味に合うものをア～エから選びなさい。【5ページ】

ア when to leave イ where to stay ウ how to cook エ which door to open

- (1) どちらのドアを開ければよいか _____

- (2) いつ出発すればよいか _____

- (3) どう料理すればよいか _____

確認問題 ② 書きかえ・英作文・和訳・まちがい直し

5 次の文を、() 内の指示にしたがって書きかえなさい。【2・3・4ページ】

- (1) This question is hard, so I can't answer it. (too を使って)
- _____
- (2) Tom is strong, so he can lift the big stone. (enough を使って)
- _____
- (3) This curry is too spicy for children to eat. (「～, so children can't …」の形で)
- _____
- (4) This soup is cool enough for me to drink now. (「～, so I can …」の形で)
- _____

6 次の日本語を英語にきなさい。【2・6・7ページ】

- (1) このピザは熱すぎて、私には食べられない。
- _____
- (2) 兄は私に皿を洗わせた。
- _____
- (3) ユキは私に、その店は閉まっていたと言った。
- _____
- (4) 祖父は私に庭で遊ばせてくれた。
- _____

7 次の英文を日本語にきなさい。【3・6・7ページ】

- (1) This book is easy enough to read in a day.
- _____
- (2) My grandmother let me use her bicycle yesterday.
- _____
- (3) My father told me that he was very tired.
- _____

8 次の英文にはまちがいが1か所あります。日本語に合う正しい英文に書き直しなさい。【2・6・7ページ】

- (1) 先生は私たちが早く帰るのを許してくれた。 My teacher let us to leave early.
- _____
- (2) この荷物は重すぎて、彼女には運べない。 This luggage is too heavy for her to carry it.
- _____
- (3) 兄は私に、昨日は忙しかったと言った。 My brother told me to he was busy yesterday.
- _____

確認問題 ③ まとめの問題

9 (1) ~ (3) は日本語に合うように、(4) (5) は対話の内容から考えて、() 内の語を並べかえて書きなさい。(4) (5) は6つの語のうち1つが不要です。文の最初にくる語も小文字にしてあります。【2・3・5・6・7ページ】

(1) この映画は難しすぎて、子どもたちには理解できない。(too / this movie / for children / difficult / understand / is / to) .

(2) この魚は生で食べられるくらい新鮮だ。(fresh / enough / raw / this fish / eat / to / is) .

(3) 先生は私たちに、そのテストは簡単だったと言った。(was / told / the test / that / my teacher / easy / us) .

(4) (高校入試の型)

A: My mother's birthday is tomorrow. Can you (help / me / make / making / a / cake) ?

B: Sure. Let's make it together.

(5) (高校入試の型)

A: Can you cook, Ken?

B: Yes. (it / is / easy / for / me / I) to make curry.

10 次の英文は、ユキがおばあちゃんの誕生日にケーキを作ったときのことを書いたものです。読んで、あとの問いに答えなさい。

【2・3・5・6・7ページ】

Hi, I'm Yuki. Last Sunday was my grandmother's birthday, so I wanted to make a cake for her. But I didn't know how to bake a cake. I asked my mother to help me. First, she told me to buy eggs, sugar, and flour at the store. ① She let me mix the flour and the eggs. The oven was too hot for me to open alone, so my mother helped me put the cake in. ② The cake was big enough for all of us to share. Finally, I gave the cake to my grandmother.

(1) 下線部①を日本語にしなさい。

(2) 下線部②を日本語にしなさい。

(3) (4) は、本文の内容に合うように、英語で答えなさい。

(3) Did Yuki know how to bake a cake at first? _____

(4) Was the oven too hot for Yuki to open alone? _____

(5) 母は最初にユキに何をするように言いましたか。日本語で答えなさい。

このプリントに出てきた単語

代名詞 (I, you, it など)・冠詞 (a, the)・in や and のようなごく基本の語と、人名・地名はのせていません。

動詞（原形－過去形－過去分詞）		follow－followed－followed	ついていく	see－saw－seen	見る、見える
answer－answered－answered	答える	get－got－gotten	得る、着く	share－shared－shared	分ける
ask－asked－asked	頼む、たずねる	give－gave－given	あげる	sing－sang－sung	歌う
bake－baked－baked	焼く	go－went－gone	行く	sit－sat－sat	すわる
buy－bought－bought	買う	help－helped－helped	手伝う	sleep－slept－slept	眠る
call－called－called	電話する	introduce－introduced－introduced	紹介する	speak－spoke－spoken	話す
carry－carried－carried	運ぶ	keep－kept－kept	守る・保つ	stay－stayed－stayed	滞在する
catch－caught－caught	間に合う、つかまえる	know－knew－known	知っている	study－studied－studied	勉強する
choose－chose－chosen	選ぶ	learn－learned－learned	習う	swim－swam－swum	泳ぐ
clean－cleaned－cleaned	そうじする	leave－left－left	出発する	take－took－taken	乗る、取る
climb－climbed－climbed	登る	let－let－let	許す、～させる	talk－talked－talked	話す
close－closed－closed	閉める	lift－lifted－lifted	持ち上げる	tell－told－told	言う、伝える
come－came－come	来る	like－liked－liked	好きだ	touch－touched－touched	さわる
cook－cooked－cooked	料理する	make－made－made	作る、～させる	understand－understood－understood	理解する
cross－crossed－crossed	渡る	mix－mixed－mixed	混ぜる	use－used－used	使う
decide－decided－decided	決める	open－opened－opened	開ける	wait－waited－waited	待つ
decorate－decorated－decorated	飾りつける	play－played－played	する、ひく	walk－walked－walked	歩く
do－did－done	する	put－put－put	置く	want－wanted－wanted	～してほしい
drink－drank－drunk	飲む	read－read－read	読む	wash－washed－washed	洗う
drive－drove－driven	運転する	ride－rode－ridden	乗る	wear－wore－worn	着る、履く
eat－ate－eaten	食べる	run－ran－run	走る	work－worked－worked	作業する
		say－said－said	言う		
そのほかの語（ABC順）		garden	庭	now	今
again	また、もう一度	good	よい	old	年をとった
all	全部の、みんな	grandfather	祖父	orange	みかん
alone	一人で	grandmother	祖母	oven	オーブン
anymore	もう（～ない）	hard	難しい	paper	紙
anything	何も（～ない）、何か	healthy	健康な	park	公園
around	～のまわりを	heavy	重い	party	パーティー
aunt	おば	hi	やあ、こんにちは	people	人々
bag	かばん	homework	宿題	pizza	ピザ
bed	ベッド	hot	熱い	pocket	ポケット
bicycle	自転車	hungry	おなかがすいた	promise	約束
big	大きい	important	大切な	question	質問
birthday	誕生日	kind	親切な	quiet	静かな
book	本	language	言語	raw	生の
box	箱	last	この前の	restaurant	レストラン
brother	兄、弟	late	遅く	river	川
bus	バス	letter	手紙	room	部屋
busy	忙しい	little	小さい	school	学校
cake	ケーキ	luggage	荷物	science	理科
can	～できる	many	たくさんの	shoes	靴
car	車	menu	メニュー	shop	店
careful	注意深い、気をつけて	milk	牛乳	sister	姉、妹
ceiling	天井	month	月	small	小さい
children	子どもたち	mother	母	soccer	サッカー
class	クラス、授業	mountain	山	some	いくつかの、いくらかの
classroom	教室	movie	映画	soup	スープ
coach	コーチ	new	新しい	spicy	辛い
		next	次の	stone	石
cold	冷たい、寒い	now	今	store	店
cookie	クッキー	old	年をとった	strong	力が強い
cool	冷たい	orange	みかん	student	生徒
could	～できた	oven	オーブン	sugar	さとう
curry	カレー	paper	紙	Sunday	日曜日
dark	暗い	park	公園	sure	確信して
day	日	party	パーティー	sweet	甘い
difficult	難しい	people	人々	table	テーブル
dinner	夕食	pizza	ピザ	tall	背が高い
dish	皿、料理	pocket	ポケット	tea	お茶
door	ドア	promise	約束	teacher	先生
early	早く	question	質問	test	テスト
easy	簡単な	quiet	静かな	tired	疲れた
egg	卵	raw	生の	together	いっしょに
enough	十分に	restaurant	レストラン	tomorrow	明日
expensive	高い	river	川	too	～すぎる
fast	速く	room	部屋	train	電車
father	父	school	学校	up	上に
festival	祭り	science	理科	very	とても
finally	ついに、最後に	shoes	靴	warm	暖かい
first	最初に	shop	店	water	水
fish	魚	sister	姉、妹	well	上手に
flour	小麦粉	small	小さい	wide	広い
flower	花	soccer	サッカー	year	年
for	～にとって	some	いくつかの、いくらかの	yesterday	昨日
fresh	新鮮な	soup	スープ		
fun	楽しい	spicy	辛い		
game	ゲーム				

確認問題の答えと解説 ① （大問1～5）

1

(1) **イ** This bag is too expensive for me to buy. (このかばんは値段が高すぎて、私には買えない。)
ア「とても高い」だけでは、買えないとは言っていません。【2】

(2) **ア** These shoes are too small for me to wear. (この靴は小さすぎて、私には履けない。)
イは「履けるほど小さい」の意味になり、日本語（小さすぎて履けない）と合いません。【2・3】

(3) **イ** This orange is sweet enough for children to eat. (このみかんは、子どもでも食べられるくらい十分甘い。)
ア「とても甘い」だけでは、食べられるかどうかは分かりません。【3】

(4) **ア** This room is very dark. (この部屋はとても暗い。)
「何も見えないとは言っていない」ので very. too なら「暗すぎて見えない」の意味になります。【2】

2

(1) **to read** I want him to read this letter. (私は彼にこの手紙を読んでほしい。)
want + 人 + to ～。【6】

(2) **drive** My father let me drive his car. (父は自分の車を私に運転させてくれた。)
let + 人 + 原形。【7】

(3) **to be** The teacher told the students to be quiet. (先生は生徒たちに静かにするように言った。)
tell + 人 + to ～。【6】

(4) **carry** I helped my sister carry her bag. (私は妹がかばんを運ぶのを手伝った。)
help + 人 + 原形。to carry も可。【7】

3

(1) **too / to** This water is too cold for us to swim in. (この水は冷たすぎて、私たちは泳げない。)
too + 形容詞 + for 人 + to ～。【2】

(2) **too / to** He is too tired to walk anymore. (彼は疲れすぎていて、もう歩けない。)
歩けないのは主語の he 自身なので、for 人 は不要です。【2】

(3) **too / for / him / to** This game is too difficult for him to play. (このゲームは難しすぎて、彼にはできない。)
主語 (game) とできない人 (彼) がちがうので、for him を入れます。【2】

(4) **let / use** The teacher let us use this classroom. (先生は私たちがこの教室を使うのを許してくれた。)
let の後ろは原形。【7】

4

(1) **エ** which door to open (どちらのドアを開ければよいか)
which + 名詞 + to = どの～を…すればよいか。【5】

(2) **ア** when to leave (いつ出発すればよいか)
when to = いつ～すればよいか。【5】

(3) **ウ** how to cook (どう料理すればよいか)
how to = ～のしかた。【5】

5

(1) **This question is too hard for me to answer.** (この質問は難しすぎて、私には答えられない。)
can't → too ～ to. 答えられない人は I なので for me (for me を省いた This question is too hard to answer. も可)。answer の後ろに it は付けません。【2・4】

(2) **Tom is strong enough to lift the big stone.** (トムは大きな石を持ち上げられるくらい力が強い。)
can → enough to. 主語がトムのままなので for 人 は不要です。【3・4】

(3) **This curry is very spicy, so children can't eat it.** (このカレーはとても辛いので、子どもたちは食べられない。)
too ～ to を「very ～, so 主語 can't …」に戻します。食べる物の it を足します (very の無い文も可)。【2・4】

(4) **This soup is cool, so I can drink it now.** (このスープは冷めているので、私は今飲める。)
enough to の文を「, so 主語 can …」に戻します。drink の目的語に it (soup をさす) が必要です。【3・4】

確認問題の答えと解説 ② （大問6～10）

6

(1) **This pizza is too hot for me to eat.**（このピザは熱すぎて、私には食べられない。）
too + 形容詞 + for 人 + to ～。【2】

(2) **My brother made me wash the dishes.**（兄は私に皿を洗わせた。）
make + 人 + 原形。【7】

(3) **Yuki told me that the shop was closed.**（ユキは私に、その店は閉まっていたと言った。）
tell + 人 + (that) ～。that を省いた Yuki told me the shop was closed. も可。shop は store も可。【6】

(4) **My grandfather let me play in the garden.**（祖父は私に庭で遊ばせてくれた。）
let + 人 + 原形。in his garden も可。【7】

7

(1) この本は1日で読めるくらい（十分）やさしい。
easy enough to read ～ = …読めるくらい（十分）やさしい。【3】

(2) **祖母は昨日、私が彼女の自転車を使うのを許してくれた。**
let + 人 + 原形。【7】

(3) **父は私に、とても疲れていたと言った。**
tell + 人 + that ～ = 人に～だと伝える。【6】

8

(1) **My teacher let us leave early.**（先生は私たちが早く帰るのを許してくれた。）
let の後ろに to は付けません。【7】

(2) **This luggage is too heavy for her to carry.**（この荷物は重すぎて、彼女には運べない。）
luggage が carry する物なので it は付けません。【2】

(3) **My brother told me he was busy yesterday.**（兄は私に、昨日は忙しかったと言った。）
tell + 人 + (that) ～ の形で、to は要りません。that を入れて My brother told me that he was busy yesterday. も可。【6】

9

(1) **This movie is too difficult for children to understand.**（この映画は難しくすぎて、子どもたちには理解できない。）
too + 形容詞 + for 人 + to ～。【2】

(2) **This fish is fresh enough to eat raw.**（この魚は生で食べられるくらい新鮮だ。）
形容詞 + enough + to ～。【3】

(3) **My teacher told us that the test was easy.**（先生は私たちに、そのテストは簡単だったと言った。）
tell + 人 + that ～ = 人に～だと伝える。【6】

(4) **Can you help me make a cake?**（母の誕生日は明日なんだ。ケーキを作るのを手伝ってくれる？）
help + 人 + 原形 = 「人が～するのを手伝う」。help の後ろの人の次は動詞の原形 make を置くので、ing 形の making は使わない（X help me making）。【7】

(5) **It is easy for me to make curry.**（うん。ぼくにとって、カレーを作るのは簡単だよ。）
It is ～ for 人 to … = 「人にとって…することは～だ」。for の後ろの人は me・him などの形にするので、I は使わない（X for I）。【5】

10

(1) **彼女（母）は私が小麦粉と卵を混ぜるのを許してくれた。**
let + 人 + 原形の訳（～させてくれた・～するのを許してくれた）。【7】

(2) **そのケーキは、私たち全員で分けられるくらい十分大きかった。**
形容詞 + enough + for 人 + to ～の訳（…できるくらい十分～）。【3】

(3) **No, she didn't.**（いいえ、知りませんでした。） Did Yuki know how to bake a cake at first?（ユキは最初、ケーキの焼き方を知っていましたか。）
本文に But I didn't know how to bake a cake. とある。【5】

(4) **Yes, it was.**（はい、そうでした。） Was the oven too hot for Yuki to open alone?（オーブンはユキが一人で開けるには熱すぎましたか。）
本文に The oven was too hot for me to open alone とある。【2】

(5) **店で卵・さとう・小麦粉を買うこと。**
本文に she told me to buy eggs, sugar, and flour at the store とある。【6】

本文の訳 こんにちは、私はユキです。先週の日曜日は祖母の誕生日だったので、私は彼女にケーキを作ってあげたいと思いました。でも、私はケーキの焼き方を知りませんでした。私は母に手伝ってくれるように頼みました。まず、母は私に店で卵とさとうと小麦粉を買うように言いました。レシピは私一人で理解するには難しすぎたので、母がいっしょに読んでくれました。①母は私が小麦粉と卵を混ぜるのを許してくれました。オーブンは私が一人で開けるには熱すぎたので、母がケーキを入れるのを手伝ってくれました。ケーキが焼けると、母は私がいちごで飾りつけをするのを手伝ってくれました。②そのケーキは、私たち全員で分けられるくらい十分大きかったです。ついに、私はそのケーキを祖母にあげました。彼女はとても喜んで、私を強くハグしてくれました。